

丹波地方の特産品を軽自動車で販売する「そのべ軽トラ市」が、京都銀行園部支店西側の市有地で開催されました。この催しは、丹波各地から人や産品を集め、街なかに元気とにぎわいを創出しようと、市や商工会、市民グループで構成する南丹市中心市街地活性化推進委員会が企画。昨年12月から第4日曜日の午前中に開催されています。会場には、採りたての新鮮な野菜や加工品などが並べられ、市内外からの来場者でにぎわっていました。京都市から来られた女性は「珍しい催し。野菜が新鮮だし、いろいろなものがあるって楽しい。また来たい」と話されていました。



▲多くの来場者でにぎわう会場（第2回目の様子）

「人・もの集め、街なかににぎわいを」

1/22 そのべ軽トラ市

みんなのひろば
まちの話題を紹介します



▲シンボルロードに並べられたクリスマスツリー

宮町華倶楽部が、市街地の活性化や宮町区民のコミュニケーションを深めるため、昨年7月の「宮町華灯り」に引き続きシンボルロードを舞台に開催。宮町華倶楽部は、南丹市市民提案型まちづくり活動支援交付金制度を活用し、平成22年度から活動されています。昨年10月から市民の皆さんにペットボトルの提供を呼び掛け、集まった3500本を使用しクリスマスツリーを作成しました。当日は、LEDライトを使用した大小32基の手づくりツリーが並び、その暖かな灯りが聖夜のシンボルロードに華を添えました。

「聖夜を飾る市民の手づくりツリー」

12/23〜25日 クリスマスライト・イン・ミヤマチ



▲ツリーを準備する宮町華倶楽部のメンバー

「はじめましてから楽しい会話はずむ」

12/23 南丹市婚活イベント



◀会話を楽しみながら鍋を囲む参加者

南丹市で結婚、出産、子育てをしていただくきっかけとして、美山町自然文化村で婚活イベントを開催。市内在住の男性21人と市内外から女性24人が出会いを求めて参加されました。1対1の自己紹介から始まり、餅つきをするなど時間とともに緊張もほぐれ、昼食の鍋では、テーブルごとに楽しい会話が弾んでいました。午後からは、バンドの演奏を聞いたりゲームをしたりして交流を深め、最後はオクラホマミキサーを踊り、素敵な時間を過ごしました。